



サービス連合の「10万人組織へのプロセス」に基づく、2017年度から当面4年間の目標「組織人員50,000人」達成にむけて、2017年度も様々な取り組みが行われました。

今回の速報では、各加盟組合において今後の組織拡大の取り組みの一助となるよう、『JTBグループ労働組合連合会』の『組織拡大の取り組み』と、『阪急阪神ホテルズ労働組合』の『シニアパートナー組織化の取り組み』について紹介します。同じ産業で働く仲間の総結集の必要性を改めてご理解いただき、更なる組織拡大の取り組みに共に頑張りましょう。

BE WIDE ORGANIZATION ～2017年度 組織拡大取り組み事例～

JTBグループ労働組合連合会 ～組織拡大の取り組み～

JTBグループ労働組合連合会の加盟組合では事業再編を契機とした組織拡大の取り組みにより、組織人員を512名拡大しました。2017年10月および2018年4月のグループ事業再編により発足した組織、および組織再編を行った組織をご紹介します。

JTBガイアレック労働組合

(株)JTBガイアレックは2018年4月に(株)JTBガイアレックと(株)JTBサン&サン西日本が合併し誕生しました。社名のガイア(GAIA)が意味する大地、地球というグローバルなフィールドを舞台とした魅力ある商品づくりをめざし、「JTBサン&サン」ブランドではスキー、ゴルフ、ハイキングなどの体験ツアーを企画販売しており、「JTB地球倶楽部」ブランドでは海外留学・ホームステイなどの留学・語学研修商品の2つの柱で事業を展開しています。

2018年4月の事業再編にむけて、JTBガイアレック従業員とジェイティービーサンアンドサン西日本労働組合執行部が『体制移行検討連絡会』として新組織結成に組み、2018年3月25日の結成大会を経て、4月より新たにJTBガイアレック労働組合が誕生しました。新組織結成にあたり、これまで労働組合のなかったJTBガイアレックにおいては、JTBグループ労働組合連合会の役員を中心に、従業員代表による結成準備委員会を設置し、ジェイティービーサンアンドサン西日本労働組合の取り組みを紹介するなど、労働組合の結成について理解を深めました。その上で、結成準備委員が中心となりJTBガイアレックの従業員に労働組合の必要性や新組織結成にむけたスケジュールについて説明会をつづけて伝えるなど地道な取り組みを行いました。説明会の実施にあたっては、誰が何をどのように説明するのかを明確にするなど、事前準備をして臨みました。また、ジェイティービーサンアンドサン西日本労働組合においては労働協約や各種協定覚書について新会社への移行にむけて、労使間での協議を重ねました。

2017年11月	体制移行検討連絡会と労働組合結成準備委員会の設置
JTBガイアレック	準備委員を中心に各職場にて労組結成の必要性についてヒアリングを実施
ジェイティービーサンアンドサン西日本労働組合	労使間で締結している労働協約・各種協定覚書類の新会社への移行にむけた協議を実施
2018年2月	従業員説明会を東京と大阪で複数回実施
2018年3月25日	結成大会でJTBガイアレック労働組合の結成を確認





JTBガイアレック労働組合 執行部

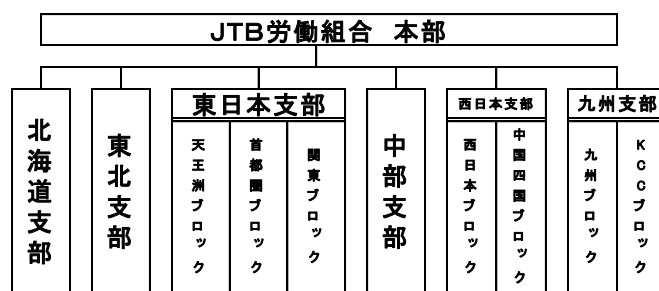


結成大会の様子

JTBガイアレック従業員とジェイティーピーサンアンドサン西日本労働組合執行部が団結し地道な活動を展開し、新組織結成にむけて取り組みを着実に進めました。

JTB労働組合

2018年4月の事業に伴い、これまでの地域各社ごとに構成していた組織が一つになり、全国6支部と7つのブロック、670分会の組織体制での活動を新たにスタートしました。事業再編を契機に旧株JTBワールドパッケージズの従業員を組織化しました。組織化にあたっては、JTBグループ労働組合連合会の役員との連携の下、従業員代表メンバーによる説明会を開催するなど事前準備に努めました。同時に各地域において、高齢再雇用者や時給制短時間勤務者のさらなる組織拡大に取り組み、個別のオルグなどを重ね、ユニオンショップ範囲を拡大することができました。新組織結成後も、JTB労働組合では本部・支部・ブロックの役員が牽引役となり組合員の活動参画機会の創出に奔走し参画意識の向上に努めています。



J&Jヒューマンソリューションズ九州事業部労働組合

事業再編に伴い、JTBビジネスサポート九州労働組合のうち、主に人財派遣業務に携わる組合員14名で構成するJ&Jヒューマンソリューションズ九州事業部労働組合へと組織変更をしました。

(株)J&Jヒューマンソリューションズの主な事業内容はJTBグループを中心とした国内、海外の添乗派遣や旅館・ホテルや一般企業への接客研修などを中心に行っています。

JTBビジネスネットワーク労働組合

北海道から九州までの5つの拠点にあるサポート会社が合併し、全国型の組織となりました。再編を機に正社員の組合員をユニオンショップとし、さらには労働組合のなかった会社のなかまを組合員として迎え入れ、組織化を実現しました。

(株)JTBビジネスネットワークの事業内容はビザの代行手配や空港の出発と帰国をサポートする業務、旅行ツールの作成、各種研修プログラムの作成を行うなど多岐にわたっています。

[参考] JTBグループ労働組合連合会 構成組織 (サービス連合加盟)

- ・JTB労働組合 ・JTBガイアレック労働組合 ・J&Jヒューマンソリューションズ九州事業部労働組合
- ・J&Jヒューマンソリューションズ ティーシーユニオン ・PTS労働組合
- ・JTBグローバルマーケティング&トラベル労働組合 ・JTBメディアリテリング労働組合
- ・JTBマネジメントサービス労働組合 ・JTBビジネスイノベーターズ労働組合
- ・JTBビジネスネットワーク労働組合 ・JTBパブリッシング労働組合
- ・JTB京阪トラベル労働組合 ・トラベルプラザインターナショナル労働組合
- ・JTB札幌ビジネスセンター労働組合 ・朝日旅行労働組合

阪急阪神ホテルズ労働組合 ～シニアパートナー組織化の取り組み～

将来にわたり安心して働き続ける職場を目指して

阪急阪神ホテルズ労働組合は、2018 春季生活闘争においてユニオンショップ協定の範囲拡大について労使で合意し、高齢継続雇用者である「シニアパートナー」の組織化を達成しました。60 歳の定年退職時に組合資格を有し、60～65 歳まで働く方を対象とし、約 40 名の組織拡大となりました。

同労組では、シニアパートナーの皆さんが現場経験や知識を活かし、活躍する職場が増える一方で、労働条件については長らく改善されていませんでした。シニアパートナーとしての就労が2年目以降も時給は改善されることなく、また本来事業所外の

異動は想定されていないにもかかわらず、近隣の他事業所への異動が複数見られるようになりました。また、同労組は 2017 年時点で組織率 48.8%であり、過半数まであと一歩！というところで、更なる組織拡大に取り組む必要がありました。

そこで、年々シニアパートナーの人数が増加していくなか、非組合員であったシニアパートナーの待遇を改善し、職場全体を従業員一人ひとりが生き生きと安心して働き続ける環境とするために、シニアパートナーの組織化に取り組むこととしました。



阪急阪神ホテルズ労働組合
中央本部事務所（大阪新阪急ホテル内）

【取り組み経過】

2017年11月	地域別執行委員会（支部代表者会議）で議論
2017年12月～2018年1月	シニアパートナー全員に手紙をお渡しして、賛同書を集める （賛同いただけない方には中央執行部がフォローし引きつづき賛同をもらえるよう取り組む）
2018年3月	2018年春季生活闘争にてユニオンショップ協定の組合員範囲の拡大を要求し、粘り強く交渉する。
2018年3月16日	ユニオンショップ協定の改定を含む2018年春季生活闘争要求について労使合意



当初は、2018 年 1 月末までに賛同書 8 割の回収を目指し、支部を中心に取り組みを進めていましたが、一部のシニアパートナーからはなかなか理解してもらえず、わずかながら目標に達しませんでした。

【オルグに対する反応例】

- そもそも話を聞いてもらえなかった
- 組合のメリットを理解してもらえなかった
- 特に2年目以降のシニアパートナーからは「何で今さら組合？」といった反応があった
- 組合に加入したら何をするのか？



支部・中央本部が一体となり、取り組み体制を強化！

オルグでの反応を基に課題を抽出して支部・中央本部で議論を重ね、2月に中央本部が地域をフォローするよう取り組み体制を再構築しました。そして支部・中央本部が一体となり、丁寧な説明を重ねた結果、最終的にはほぼ全員から同意を取り付け、2018 春季生活闘争での合意、組織化達成に至りました。

お話を伺った北川中央書記長からは「シニアパートナーの制度についての課題は従来から議論していたし、2016 春季生活闘争で合意した契約社員の組織化から、組織拡大の取り組みの流れを止めたくなかった」と、熱く語っていただきました。今後は「時給の改善をはじめとした待遇改善や福利厚生充実など労使協議を進めていく」としています。

<p style="text-align: center;">シニアパートナーの皆様へ</p> <p>日ごろは組合活動にご理解・ご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。</p> <p>現在阪急阪神ホテルズ労働組合では、2017 春闘以降 56 才以降の労働条件を改善するため会社側と協議を続けております。56 才以降の労働条件改善については「将来にわたり安心して働きつづけることができる会社」にするため、今後も皆様の声もふくめ会社側に届け</p>	<p style="text-align: center;">組合活動について説明後のシニアパートナーの皆様へ</p> <p style="text-align: right;">阪急阪神ホテルズ労働組合</p> <p style="text-align: center;">組合活動についての賛同のお願い</p> <p>阪急阪神ホテルズ労働組合は、組織力強化のためや将来にわたり安心できる会社にするためにも、働く仲間として組合活動を共に進めて</p>
--	---

シニアパートナーの皆さんへのお手紙（一部）
現状の課題認識や加入後の活動方針まで、
声掛けの趣旨が丁寧に記載されていました。

オルグ後の賛同書のひな型（一部）

【仲間を増やそう！一緒に活動しよう！】

サービス連合では、事例共有や資料提供をはじめ、加盟組合の会議等に参加し組織拡大の意義について説明するなど、加盟組合の組織拡大について取り組み支援を行っています。

今回ご紹介した加盟組合における組織拡大にむけた取り組みについて共有するとともに、各組織においても、さらなる組織拡大を目指し、サービス連合全体で取り組みましょう。



【求む！未組織情報】

同じ産業で働く従業員の
悩みごと・ご相談

募集中!



組織局は日常的に組合の無い企業に訪問し、人事担当者や従業員との面会をつうじて組合活動への理解を求める活動をしています。

サービス連合では、本部組織局を中心に組合が無い職場の悩みに関する相談の受付や、労働組合づくりに取り組んでいます。皆さんのお知り合いに、組合が無く、快適でない職場環境で働く従業員がいっぱいいましたら、ぜひ情報をお寄せください。サービス連合が快適な職場づくりをサポートします。

【情報提供窓口】

サービス連合本部組織局

sodan@net-stu.com

TEL : 03-5919-3261

担当：橋本・矢野